



工場、倉庫の屋根に 雨漏り・破損などありませんか？

スレート屋根の改修には「超速硬化ウレタン防水工法」が

防水 補強 遮熱 のトリプル効果を発揮します。



超速硬化ウレタンゴムと高反射トップコートを組み合わせることによって防水・補強・遮熱効果が生まれます。

防水試験

雨漏りの原因となる「フックボルト廻りの劣化」や「スレートのひび割れ」、「飛来物による破損」等にもJIS品の防水材（JIS A 6021:建築用塗膜防水材）を**2mmの厚膜被覆**することによってしっかりガードし、雨漏りを防ぎます。防水性能については、**10年間の保証書**を発行しています。

【試験方法】

防水型複層塗料、B法準拠、一日設置

(JIS A 6909) ※(株)ダイフレックス資料より



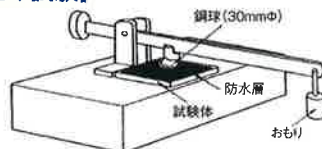
	評価区(0.5ml/日以下で合格)
超速硬化ウレタン防水塗膜	合格(0.11ml)

補強試験

メンブレン防水層の性能評価試験方法(JASS8)のへこみ試験、耐衝撃試験を行い、**補強効果**を確認。

※(株)ダイフレックス資料より

【へこみ試験】



	評価区分	荷重	現実的な意味	解釈
超速硬化ウレタン防水塗膜	へこみ4	250N以上	重量荷重を載せる	荷重抵抗性 養生の必要性 優 不要

【耐衝撃試験】



	評価区分	内容
超速硬化ウレタン防水塗膜	耐衝撃3	3体とも1.0m高さからの衝撃で穴が開かなかった。

遮熱試験

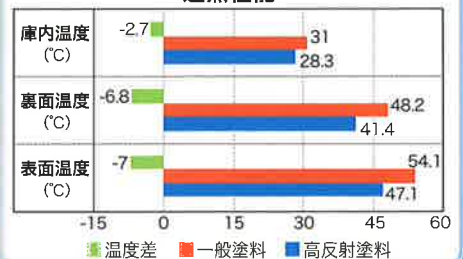
高反射トップコートの**遮熱効果**を試験で確認。 ※(株)ダイフレックス資料より

【試験方法】

発砲スチロールで30×30×30(cm)のボックスの一面に各種塗装を施したスレート板(試験体)を配置し、100Wの赤外線ランプを30cm離れた距離から照射し、試験体の表裏面温度、庫内温度を測定。



遮熱性能



更にこんな
メリットも

原則、作業中での 施工が可能です

作業を停止せず並行で施工できるので稼働調整が不要です。

ご予算に応じて 分割施工も可能です

数回に分け予算に合わせて施工できるので、費用面でも安心です。

現地調査、 お見積は無料です。

現地調査の上、作業計画やご予算に合わせた施工スケジュール及びお見積をご提示します。

施工事例 '22年夏季、岡山市内施主様 工場スレート屋根改修工事



①下地ケレン作業



②スレート重ね部分 コーキング充填



③プライマー塗布作業



④ウレタン防水材 吹付作業



⑤遮熱トップコート 塗装作業



⑥塗装完了

屋根の材質、構造、劣化状況により各種工法の対応も可能です。
お気軽にお問い合わせください。



撤去葺き替え工法

既存のスレート屋根を一度撤去して新たな屋根に葺き替える工法です。

アスベストが含まれている建材が撤去でき労働環境の改善が担保されますが、工場の操業停止が必要です。



カバー工法

既存のスレート屋根の上に、新しい金属屋根を葺く工法です。スレート屋根の劣化を防ぎ、既存屋根の撤去、廃棄が不要です。但し、屋根の重量が増加し、躯体の補強が必要な場合があります。



※日本金属屋根協会資料より

お問い合わせ・ご相談は

DAIKEN

大建工業グループ

株式会社 スマイルアップ

連絡先 関西支店 営業課

☎06-6202-5658

〒530-8210 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワーウエスト14階